

# 招待選手の意義は？

教育  
委員長

## 工夫しながら継続する

岩井 美保子 議員

【岩井】名和マラソンフェスタへの参加が全国に広がり盛大になったが、町民は冷めている。

招待選手の意義は。

【教育委員長】健康増進や参加者相互の親睦をはかるため、ランナーと一緒に走ってもらっている。表彰式でも盛り上げていただいている。

【岩井】大会のメリットとデメリットは。

【教育委員長】メリットは、健康な地域づくり



今年の名和マラソンフェスタ

や大山町のPR、おもてなしの心を育む機会になることである。

デメリットは、沿道住民やボランティアの大きな労力を必要とすることである。

【岩井】予算と運営費の内容は。

【教育委員長】参加費や協賛金・補助金などで630万円の収入があり、招待選手の謝礼やプログラムの印刷、参加賞や副賞などに使っている。

# モデル事業の成果は？

町長

## 大きな成果があった

大きな成果があった。

この取り組みを継続的なものにするため、さらに可能な支援をしていく。

【岩井】施設改修や備品購入はどうしたのか。

【町長】別事業の「鳥取ふれあい共生ホーム整備事業」を活用した。

【町長】鳥取県と連携し、種原自治会女性会、押平女性会、大山未来塾の3団体がモデル事業を実施し、お年寄りや子どもたちの居場所づくりなどを行った。

収支の安定や対象地域の拡大、交通手段の確保などの課題も残ったが、運営体制はある程度構築できた。

地域での日常的な交流、引きこもりや認知症の予防、子どもや高齢者の見守り体制の強化、健康づくりなど大



坊領にある大山未来塾